




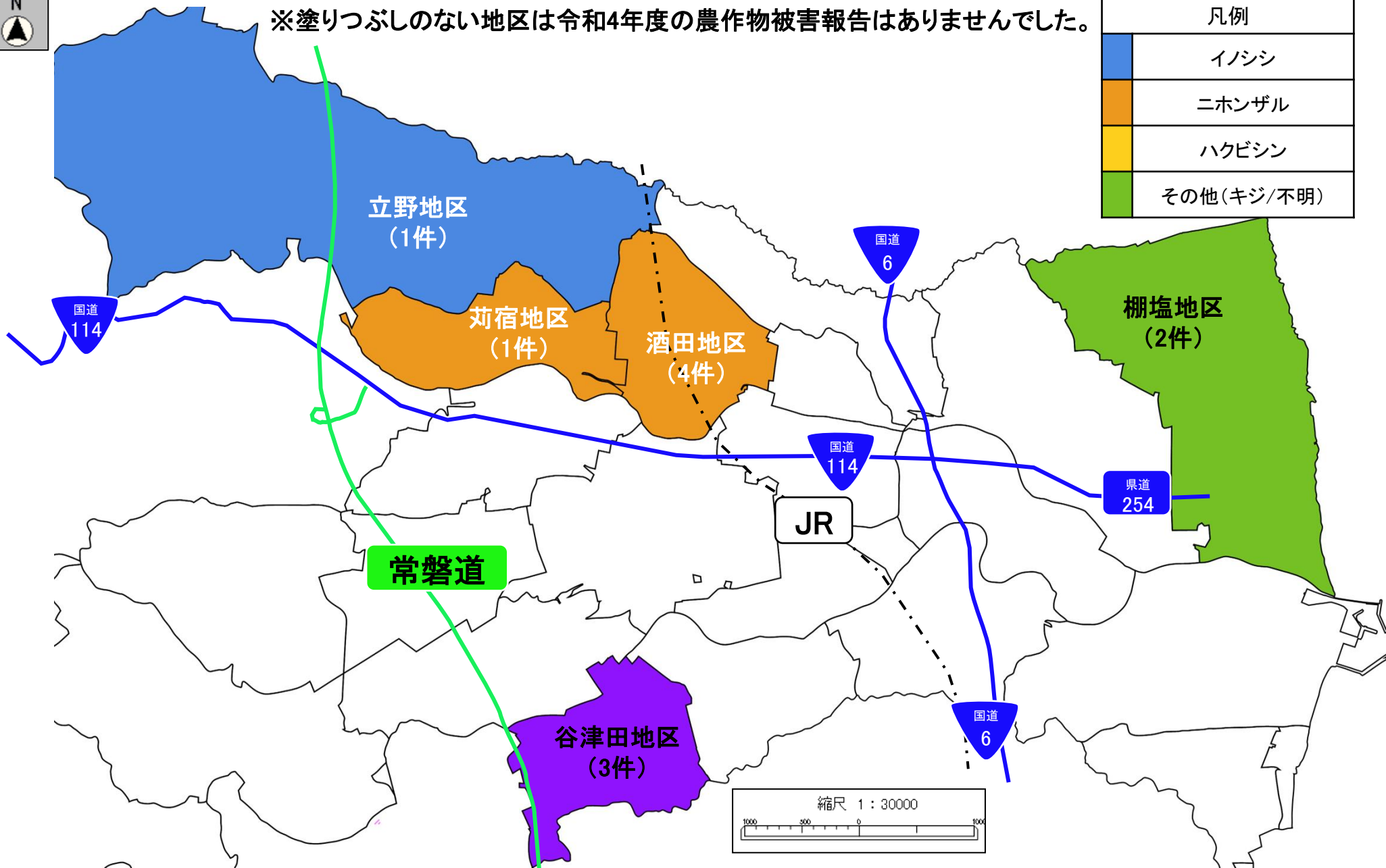
令和4年度営農者向け鳥獣被害アンケート 結果報告

令和5年7月実施 浪江町役場農林水産課

営農地域別農作物被害発生状況

※塗りつぶしのない地区は令和4年度の農作物被害報告はありませんでした。

凡例	
	イノシシ
	ニホンザル
	ハクビシン
	その他(キジ/不明)



目次

・アンケート概要	1
・獣種・地区別被害件数	2
・月別被害件数	3
・防護柵設置による被害軽減効果	4
・対策したい鳥獣と現状の対策	5
・防護柵管理の課題	6
・自由回答	7
・課題に対する対策提案	8
参考：	
・ネットを活用した複合柵（ハクビシン対策用）	9
・令和年3度獣種・地区別被害件数結果	10

アンケート概要

○目的

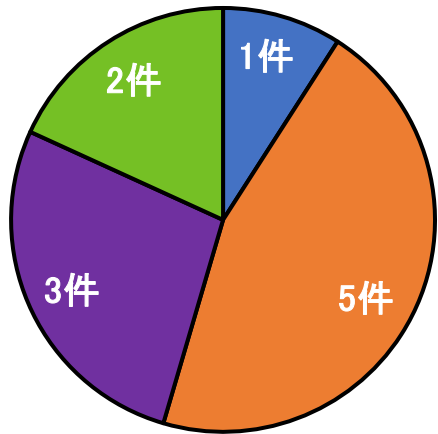
町内の鳥獣被害の実態調査、被害に対する対策の検討、得られた情報の町民への共有を目的として、鳥獣防護柵申請者を対象にアンケートを実施した。

○方法、対象者

- ・町内営農者で令和5年7月までに防護柵貸与申請をした方
19/53名回答(回答率36%)
- ・対象者にアンケートを返信用封筒付きで送付
(回収期間:令和5年7/14~8/31)

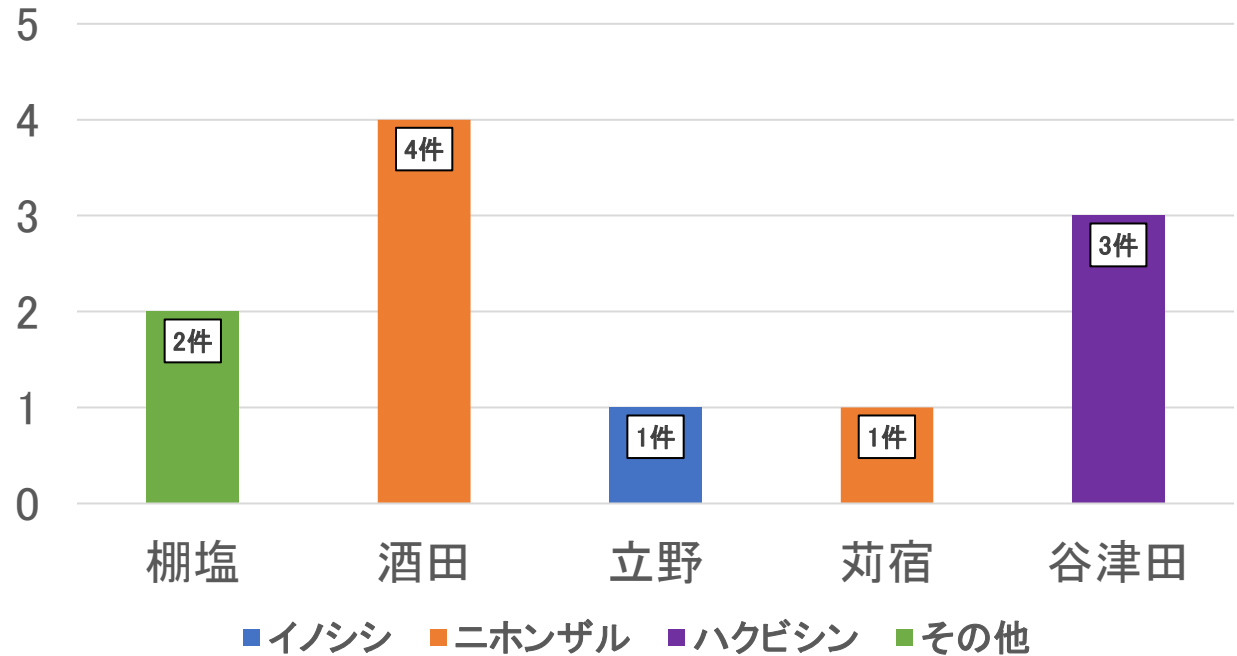
獣種・地区別被害件数

※複数回答可



■イノシシ ■ニホンザル
■ハクビシン ■その他

	令和3年	令和4年
被害地区	12	5
被害件数	25	11



※令和年3度獣種・地区別被害件数結果はP10へ

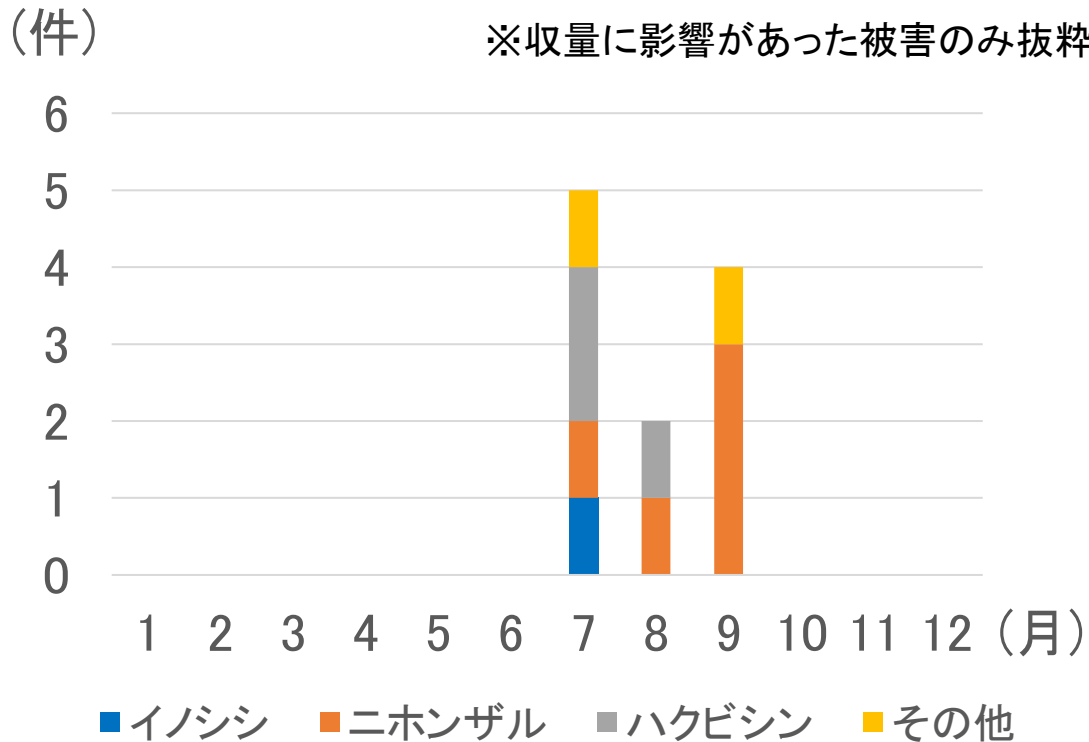
- ①イノシシによる被害が大きく減少、ニホンザル、ハクビシンの被害が目立つようになった
- ②地域によって被害獣種が異なる

月別被害件数

参考:被害詳細

地域	作物	鳥獣種	被害面積 (反)	時期 (月)
棚塩	トウモロコシ	キジ	0.2	7
棚塩	イチジク	不明	0.5	9
酒田	カボチャ	ニホンザル	0.1	8
酒田	水稻	ニホンザル	0.5	9
酒田	水稻	ニホンザル	0.5	9
酒田	水稻	ニホンザル	0.5	9
立野	スイセン	イノシシ	1	7
苅宿	ジャガイモ	ニホンザル	0.1	7
谷津田	トウモロコシ	ハクビシン	0.1	7
谷津田	ナス	ハクビシン	0.1	7
谷津田	ブドウ	ハクビシン	0.2	8

※収量に影響があった被害のみ抜粋

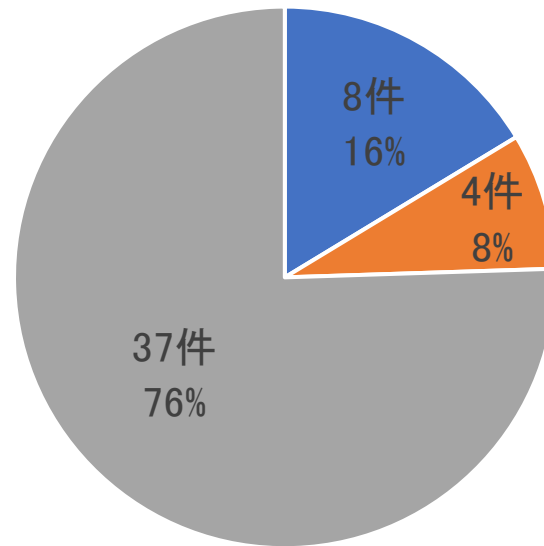
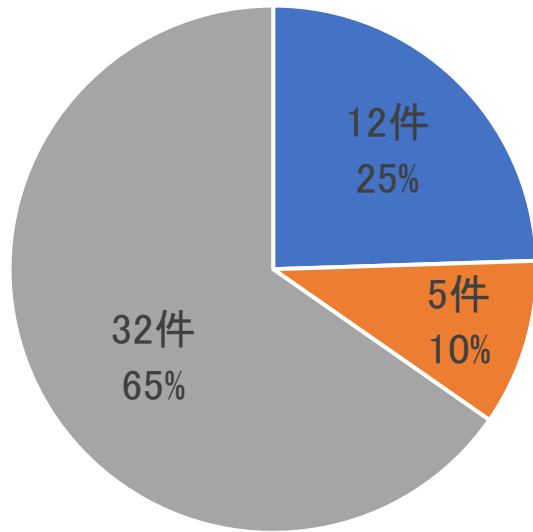


7~9月の被害に集中しており、夏野菜や水稻を中心に収穫前の被害が散見される

防護柵設置による被害軽減効果

令和3年度

令和4年度



■ 被害あり ■ 被害あり(収量/売り上げ影響なし) ■ 被害なし

各項目の件数比較

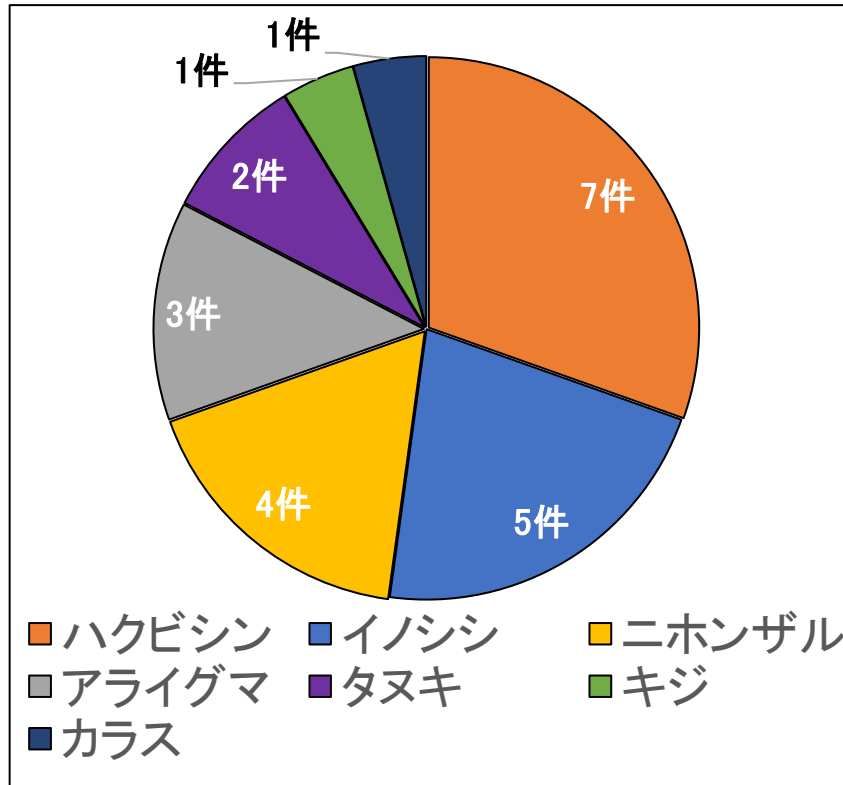
項目	令和3年	令和4年
被害あり	12	8
被害あり(収量/売り上げ影響なし)	5	4
計	17	12

被害報告は昨年度と比較して減少した
(アンケート未回答者は被害なしとして算出)。

昨年引き続き、防護柵設置後の鳥獣被害は減少

対策したい鳥獣と現状の対策

※複数回答可



対策したい鳥獣種

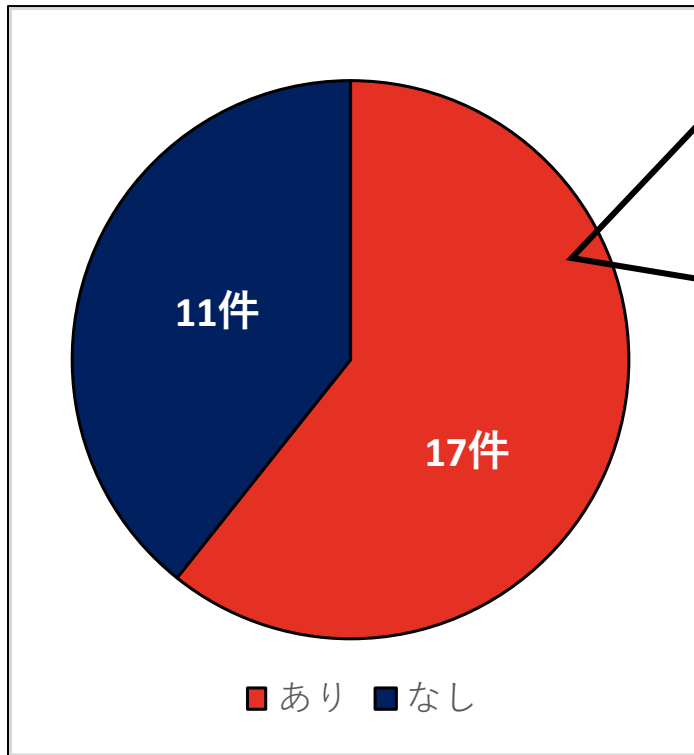
ハクビシンやアライグマなどの中型獣の対策意欲が上がってきた。また、実害は報告されていないが、イノシシの対策意欲も依然高い。

	電気柵	WM柵	複合柵	電気柵 WM柵		ネット
				+ 複合柵	+ 複合柵	
イノシシ	16	3	2	1	0	0
ニホンザル	1	0	2	0	0	0
イノシシ/ ニホンザル	0	0	1	0	1	0
ハクビシン	0	1	0	0	0	0
タヌキ	0	1	0	0	0	0
カラス	0	0	0	0	0	1

※町で貸与している防護柵はイノシシまたはニホンザル対策を想定しています。同様の設置方法では、ハクビシンをはじめとした中型獣には対応しておりません。具体的な対応策は9Pをご確認ください。

対策をしたい獣種がイノシシやニホンザルに加えて、ハクビシンが増えている

防護柵管理の課題



- ・効果なし
- ・令和5年にはサルが来なくなった
- ・設置後の電気柵ワイヤー下の草刈りが困難
- ・ハクビシン対策のため、アニマルネットが必要
- ・個人でやったので穴を掘って入ってくる
- ・雑草対策
- ・サルの被害が発生有
- ・草刈りなどの保全作業がしづらい
- ・イノシシの出没回数が少ない
- ・設置しても耕地に入っていた
- ・ハクビシンが入ってぶどうを食べられた

図：防護柵設置後、当初の想定（理想）と異なる点を感じたか

防護柵（特に電気柵）において、設置後の管理や除草作業にギャップを感じている

自由回答

個人で行っている対策に関して町に要望したいこと

- ・忌避剤購入補助事業。広域一斉除草作業実施。
- ・ニホンザル、イノシシの対策。
- ・ハクビシン等の小動物対策として、複合柵へのアニマルネットの導入。
- ・立野字鳥帽子形と大内返しの、小高江の川の土手の草刈りを、避難してから11年も自分でやっていたが、高齢のため大変です。昨年までは人に金を支払いやっていたのですが、自分の土地でもないため年金暮らしで大変です。イノシシの寝床になっています。町長への手紙にも書きましたが何の変わりもありません。一度見てください。
- ・イノシシ箱罠の増数

鳥獣被害について気になる点があればご記入ください

- ・重要な水田の法面・畦畔・ねずみ対策出来ないものか？
- ・花火での追い払いでは限界にきている。慣れてきていて追い払いになっていない。
- ・畦畔のネズミ穴、モグラの穴の対策できることはあるのかどうか。ほ場の水漏れがひどい状況。
- ・近年イノシシが減数している状況で、他の獣被害が出るのではと思う。(ウサギ等)

※加筆修正なく記載

課題に対する対策提案

○被害の受けやすい時期に対策を強化しましょう

→水稲では7月の乳熟期と収穫間際が被害を受けやすいです。電気柵では、この時期に漏電をさせないことが重要になります。今年度実施した電気柵下の除草作業軽減のための除草剤を使った検証についてまとめましたのでご参考ください。

<https://www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/29/34310.html>



○ニホンザル対策が必要なエリアか確認しましょう

→ニホンザル対策マップを作成しましたので、ご確認ください。また、ニホンザル対策は、人慣れさせないための追い払いが必須です。ニホンザル対策マップ内に町内の対策事例も掲載しておりますので、参考にしてください。また、追い払い花火も町で引き続き配布いたしますので、役場までお問合せください。

<https://www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/29/34129.html>



○獣種にあった適切な防護柵を設置しましょう

→被害報告で挙げられたハクビシンやアライグマ、タヌキについては役場貸与の電気柵は10cm以下で設置しましょう。またはWM柵にネットを併用した柵が必要です。獣害用のネットにつきましては町の「立ち上がる営農補助金」が補助対象ですので、ご活用ください。

※当補助金は営農組織に向けたものとなっております。個人への支給はできません。その他の要綱については農政係までお問い合わせください。

<https://www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/29/33586.html>



※宅地内の被害は住宅水道課の補助が活用できます。以下をご確認下さい。

<https://www.town.namie.fukushima.jp/soshiki/23/19530.html>



【参考】ネットを活用した複合柵(ハクビシン対策用)

※ほ場管理者に直接話を聞きたい方は農林水産課までご連絡ください。

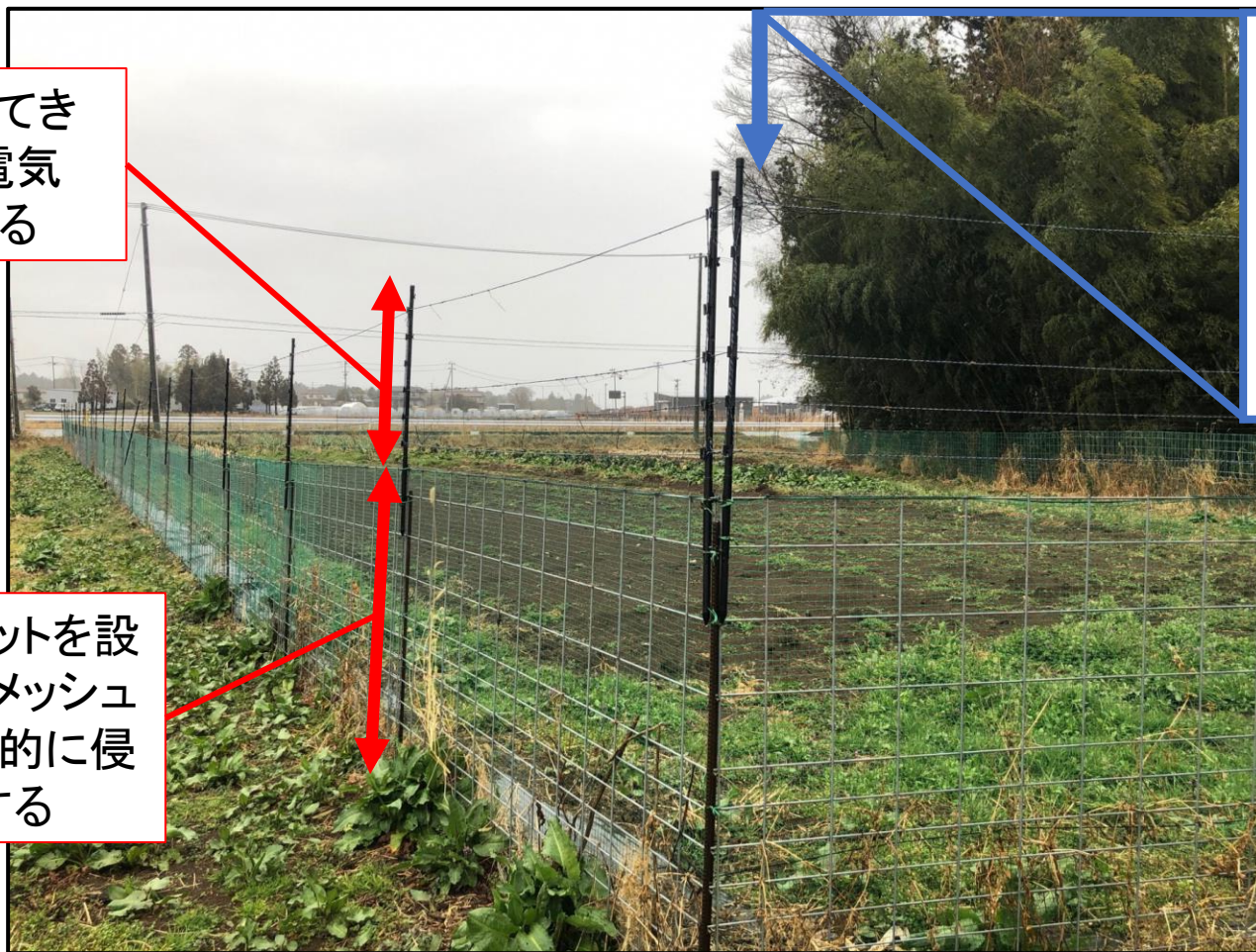
ほ場場所: 棚塩地区

作物: イチジク

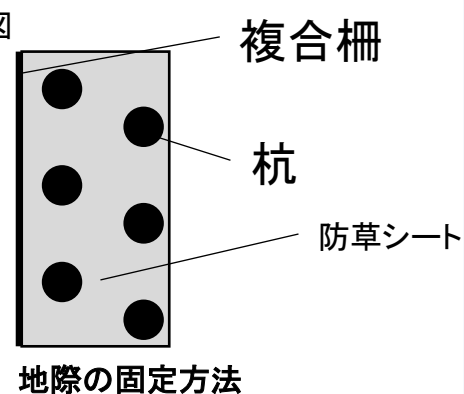
設置状況: 令和5年度に設置。既設のニホンザル対策用の複合柵をハクビシンにも対応できるようにアレンジしました。

侵入時上ってきたところで電気柵で感電する

アニマルネットを設置。下部のメッシュの穴を物理的に侵入できなくする



別図

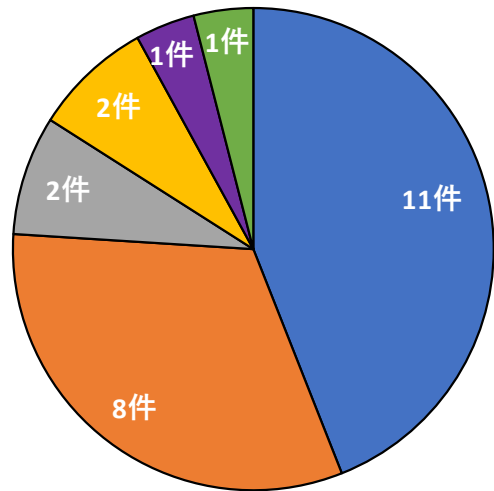


※網目の粗いネットは、キツネやタヌキに穴をあけられる可能性があります。

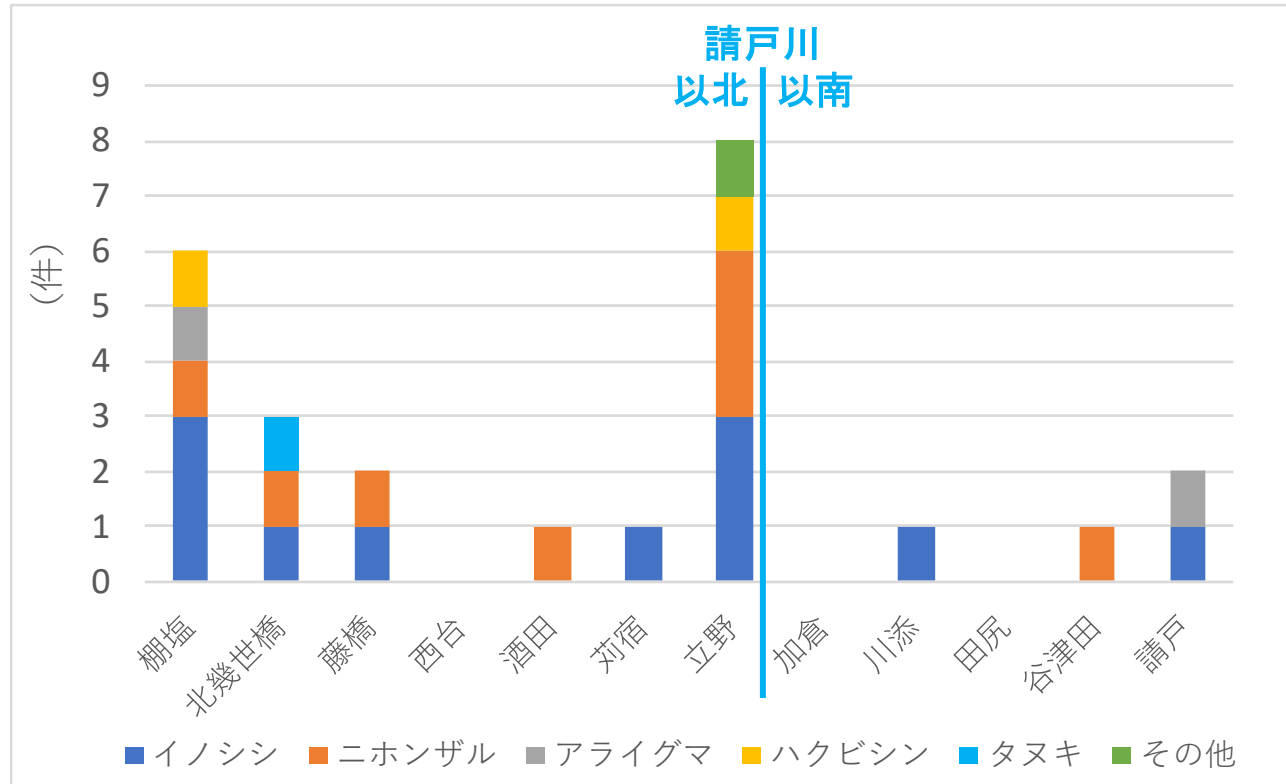
【参考】令和年3度獣種・地区別被害件数結果

獣種・地区別被害件数

※複数回答可



■ イノシシ ■ ニホンザル ■ アライグマ
■ ハクビシン ■ タヌキ ■ その他



・イノシシ、ニホンザルによる被害が顕著であった。

・ニホンザル被害のほとんどが請戸川以北の地区であった。

※令和3年11月に県道35号線沿いを中心に70頭ほどのニホンザルの群れ(高瀬川群)を確認しているため、今後は請戸川以南でも注意が必要。